



第7回  
「山の日」全国大会  
おきなわ2023

山を知り、山に感謝し、山を楽しむ  
～自然豊かな南の島、沖縄から未来へ～

2023年 8月10日(木)～8月11日(金)祝

# 大会報告書

# 目次

挨拶	01
大会概要	02 - 05

## 【第1章】式典・行事等の記録

### プレイベント

1. ピナイサーラの滝トレイルウォーク	07
2. エコツアーこどもウィーク拡大イベント	08
3. 「山の日PR」パネル展	08

### トレイルウォーク

1. 概要	09
2. コース紹介	09 - 11

### 歓迎レセプション

1. 概要	12
2. プログラム	12
3. 挨拶	13
4. 主催者挨拶	14
5. アトラクション	15
6. 会場の様子	15
7. ミニツアー	16

### 記念式典

1. 概要	17
2. プログラム	18
3. 歓迎合唱	19
4. オープニングアトラクション	19
5. 登壇者入場・紹介	20
6. 山鐘（8点鐘）	20
7. 開会宣言	21
8. 国歌斉唱	22
9. 主催者挨拶	23
10. 歓迎挨拶	24 - 25
11. 祝辞	26
12. 山の日之歌「山はふるさと」	26
13. 来賓挨拶	27 - 28

14. メインアトラクション	29
15. リレーセレモニー（山の日帽引き継ぎ）	30
16. 次期開催地挨拶	31
17. 閉会の言葉	32
18. 山鐘（11点鐘）	33
19. 配布物	33

### 記念行事

1. 概要	34
2. プログラム	34
3. オープニングライブ（HY）	35
4. ゲストによるトークイベント	35 - 38
5. 学生発表	38
6. ミニライブ（池田 卓）	39
7. 山の日作品発表	40 - 41
8. おきなわ百低山フォトグランプリ入賞作品発表	42
9. ライブステージ（HY&池田 卓）	43
10. 会場の様子	43

### 歓迎フェスティバル

1. 概要	44
2. 大会スポンサーブース	45
3. 山の日PRブース	45
4. 特産品・工芸品物販ブース	45 - 46
5. 体験ブース	46
6. キッチンカー	46
7. ステージイベント	47

関連イベント	48
--------	----

## 【第2章】資料

開催までの経緯（主な経過概要）	50
広報	51 - 53
制作物	54
輸送計画	55
実行委員会・運営委員会	56 - 57
協賛社・協賛団体・協賛機関一覧	58



大会実行委員会 会長

沖縄県知事 **玉城 デニー**

令和5年8月10日から11日にかけて「山を知り、山に感謝し、山を楽しむ～自然豊かな南の島、沖縄から未来へ～」を大会テーマとして、沖縄県国頭村、大宜味村、東村及び竹富町を会場に、第7回「山の日」全国大会おきなわ2023を開催いたしました。

直前に襲来した台風6号の影響が危惧される中での開催となりましたが、無事に成功裏に終わることができ、次回開催地の東京都に、大会の象徴である「山の日帽」を引き継ぐことができました。

大会の幕開けとなるプレイベントとして、竹富町西表島において、7月の海の日から山の日にかけて、トレイルウォーク、島内の子ども達を対象にした自然体験ツアー等を実施しました。

大会期間中となる8月10日と11日のトレイルウォークでは、台風被害により1件のツアーを中止したものの、沖縄本島北部「やんばる」と西表島で実施した計9件のツアーに、100名余りの方に御参加をいただき、亜熱帯の山と自然の魅力を体験していただくことができました。

8月10日の歓迎レセプションでは、約120人の招待者をお迎えし、沖縄三線や琉球芸能を御堪能いただくとともに、やんばる国立公園内の熱帯カルスト地形を巡るミニツアーに御参加いただきました。

また、8月11日（山の日）の記念式典・記念行事には約1,000人に御参加をいただき、沖縄の山や自然を題材としたオリジナルの創作劇や世界自然遺産大使らによるトークイベント、学生たちによる環境保全活動の発表などを通して、山や自然の恵みに感謝し、これを次世代へ繋ぐことの大切さを伝えることができました。

同時開催した歓迎フェスティバルには、4,000人を超える多くの方に御来場いただき、ステージイベントやワークショップ、遊覧船・カヌーの自然体験を実施したほか、地元の特産品販売も行い、沖縄の自然と食の魅力を体感していただく機会となりました。

大会を通じて、南北に長く連なる地形的特徴から多様な環境の山々を有する我が国の中で、南の端に位置し生物多様性豊かな森林を有する亜熱帯の山の魅力を、アジアとの交流により培われてきた歴史や文化を交えながら、県内外に発信することができました。

沖縄県としましては、今後とも、地域の宝である山々に一層愛着を深め、亜熱帯の山を育む豊かな自然環境を将来の世代へ継承していくための取組みを続けてまいります。

結びに、本大会の開催に多大な御尽力をいただきました、関係者の皆様に感謝申し上げますとともに、皆様の今後ますますの御発展を心からお祈りいたしまして、あいさつとさせていただきます。

皆さん、また、沖縄の亜熱帯の山で会いましょう。

# 大会概要

## 1 大会名称

第7回「山の日」全国大会おきなわ2023

## 2 大会期間

令和5年8月10日(木)～8月11日(金・祝)

※大会広報・関連イベントは春から8月11日にかけて実施

## 3 開催地

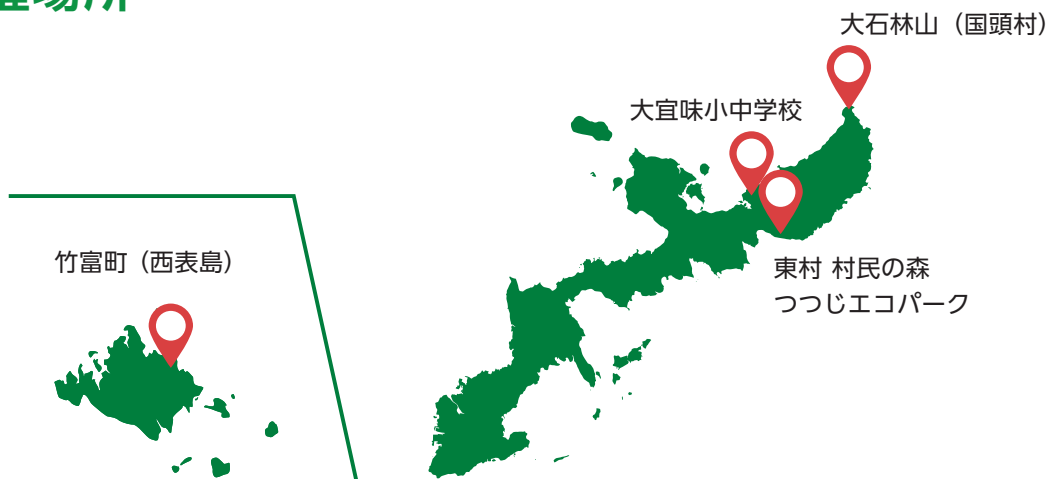
沖縄県 国頭村、大宜味村、東村、竹富町

## 4 行事概要

日時		行事	場所	参加・来場者
7月17日(月)～ 8月11日(金・祝)		プレイベント	竹富町	一般公募等 18名
8月10日(木)～ 8月11日(金・祝)		トレイルウォーク	国頭村 大宜味村 東村 竹富町	一般公募等 154名
8月10日 (木)	17:00 ↓ 17:50	歓迎 レセプション	国頭村やんばる国立公園 大石林山(国頭村)	招待者 125名
8月11日 (金・祝)	9:00 ↓ 11:10	記念式典	大宜味村立 大宜味小中学校 体育館 (大宜味村)	招待者 一般公募 1,078名
	11:30 ↓ 13:15	記念行事		
	10:00 ↓ 17:00	歓迎 フェスティバル	東村村民の森 つつじエコパーク (東村)	招待者 一般(参加自由) 4,830名
				合計 6,205名



## 5 開催場所



### プレイベント (竹富町 西表島)



### 歓迎レセプション 大石林山 (国頭村)



### 記念式典・記念行事 大宜味小中学校 (大宜味村)



### 歓迎フェスティバル 東村つつじエコパーク (東村)



## 6 大会理念

沖縄県は、最も高い山の標高でも 525 メートルと、高い山はありませんが、亜熱帯特有の動植物が数多く生息する生物多様性豊かな森林を有しており、そして、この森林が河川を通じて海へと繋がり、世界に誇る生態系に優れたサンゴ礁の海を育てているのが特徴となっております。

とりわけ、開催地となります沖縄島北部及び西表島は、ヤンバルクイナやイリオモテヤマネコをはじめとする固有種が数多く生息する生物多様性に富んだ地域として、その価値が学術的かつ国際的に認められ、令和 3 年 7 月に我が国で 5 番目の世界自然遺産に登録されたところであります。

沖縄島北部に広がるやんばるの森は、地域の人々に守り育てられ、私たちの生活に様々な恵みをもたらしてきました。かつて、琉球王国の政治、文化の中心であった首里城は、やんばるの森からもたらされた木材で建築されました。また、沖縄本島における水源の森として、県民生活や経済を支えてきました。

一方、西表島は、マングローブ林をはじめとする亜熱帯の原生林やサンゴ礁に囲まれた豊かな自然環境を有しており、島の人々は、自然と共生しながら生活を営み、祭りや芸能などの独自の文化を継承してきました。

沖縄大会では、多くの方々に生物多様性に優れた亜熱帯の山の魅力や琉球王国時代からのアジアとの交流により培われてきた歴史や文化を体感していただくとともに、これまでの大会とは趣の異なる沖縄の山の魅力を発信することで、国民の「山の日」への理解を深め、美しい日本の山々を次の世代に引き継いでいく大会にします。

## 7 大会目標

1. 生物多様性豊かな亜熱帯の森林、そして、この森林が河川を通じて海へとつながり、世界に誇る生態系に優れたサンゴ礁の海。この自然豊かな環境に育まれた美ら島「おきなわ」を将来の世代へ継承していく大会。
2. さらに多くの方々に、自然・文化・歴史等ソフトパワーとしての「おきなわ」の魅力にふれていただく大会。

## 8 大会テーマ

# 山を知り、山に感謝し、山を楽しむ ～自然豊かな南の島、沖縄から未来へ～

山の地形・歴史やそこに存在する動植物等、山についての知識を深め、また、山の自然から受ける恵みに感謝し、山とふれあって楽しむことにより、人生を豊かにし、明るい未来を築いていくことへの想いが込められています。



## 9 大会共通テーマ

# 山と共に ～人と自然がつながる社会へ～

未来を担う子どもたち誰もが「山」を考え「山の日」制定を祝う全国大会の参加機会とするため、子どもたちの「山への想い」を表現したものを。

※第1回「山の日」記念全国大会において全国公募より選定されたテーマ。

## 10 大会ロゴマーク



### 「山の日」全国大会統一ロゴマーク

<趣旨>

子どもたちの「山と人との関わり」を具現化したもの。

※長野県（旧安曇村、旧奈川村）の小学生がモチーフ制作に関わり作成。



**第7回「山の日」全国大会  
おきなわ2023**  
国頭村・大宜味村・東村・竹富町

### 第7回「山の日」全国大会おきなわ2023 ロゴマーク

<趣旨>

全体のスタイルは、沖縄の山々・オオゴマダラ・ノグチゲラ・デイゴ・ヤンバルクイナ・イリオモテヤマネコ・太陽・ハイビスカス・マングローブ林に生息する植物類を組み合わせたもの。

写真：大宜味村玉辻山からの景色